

(様式第10号) (第53条、第54条の2、第55条関係)

施工状況等報告書

平成30年10月31日

長野県知事 阿部 守一 殿

住 所 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
氏 名 東京電力パワーグリッド株式会社
代表取締役社長 金子 禎則
〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県環境影響評価条例第32条第1項の規定により、下記のとおり送付します。

記

対 象 事 業 の 名 称	飛驒信濃直流幹線新設工事業
報 告 対 象 期 間	平成30年 7月 1日から 平成30年 9月30日まで
環境の保全のための措置の状況	詳細は別紙添付資料の通り
対 象 事 業 の 実 施 状 況	今四半期は基礎工事を中心に実施。完了した箇所は鉄塔組立工事に着手。9月より白樺峠近傍箇所については工事制限を実施。制限は10月末まで。

(備考) 必要に応じ、環境の保全のための措置の状況又は対象事業の実施状況に係る図面又は写真を添付すること。

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表」

期間：平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日

環境影響評価項目	保全対象種	措置項目	措置内容	添付書類
植物	ササユリ	移植	7月3～5日に対象事業実施区域内に生育する33個体について、既存の生育環境と同様な生育適地へ移植した。	写真ササ -1～3
		生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月17～20日に環境保全措置（移植）を実施した32個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・13個体の生育を確認した。 ・生育環境に変化はみられなかった。	写真ササ -4,5
			7月18～19日に環境保全措置（マーキング）を実施した4個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・生育環境に変化はみられなかったが、個体は確認されなかった。	
	ギンラン	移植	7月4日に対象事業実施区域内に生育する6個体について、既存の生育環境と同様な生育適地へ移植した。	写真ギン -1～3
	アリドオシラン	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月20日に環境保全措置（移植）を実施した4個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・4個体の生育を確認し、2個体については開花がみられた。 ・生育環境に変化はみられなかった。	写真アリ -1,2
	オオバノトンボソウ	移植	7月5日に対象事業実施区域内に生育する1個体について、既存の生育環境と同様な生育適地へ移植した。	写真オオ -1～3
		マーキング	7月17日に対象事業実施区域周辺に生育する1個体について、踏圧防止を目的としたマーキングを実施した。	写真オオ -4,5
		生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月17日に環境保全措置（移植）を実施した19個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・17個体の生育を確認し、8個体については開花がみられた。 ・生育環境に変化はみられなかった。	写真オオ -6,7

植物	ヒトツボクロ	移植	7月2～4日に対象事業実施区域内に生育する42個体について、既存の生育環境と同様な生育適地へ移植した。	写真ヒト -1～3
	マキノスミレ	移植	7月2～5日に対象事業実施区域内に生育する337個体について、既存の生育環境と同様な生育適地へ移植した。	写真マキ -1～3
	イワアカザ	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月20日に環境保全措置（マーキング）を実施した14個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・生育環境に変化はみられなかったが、個体は確認されなかった。	写真イワ -1,2
	キョウマル シャクナゲ	移植及び 挿し木等	9月末時点の栽培地での活着状況は以下のとおりである。 ・接ぎ木の活着率は28.6%（49本中14本生育）であり、やや低下した。 ・挿し木の活着率は、平成29年10月に先行して移植した30個体を除くと、9.6%（52本中5本生育）であり、やや低下した。 ・伏せ取り木の活着率は100.0%（18本中18本生育）であり、安定している。	写真キョ -1～3
	テングノコツチ	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月20日に環境保全措置（移植）を実施した14個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・14個体の生育を確認した。 ・生育環境に変化はみられなかった。	写真テン -1,2
			7月20日に環境保全措置（マーキング）を実施した2個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・13個体の生育を確認し、1個体については開花がみられた。 ・生育環境に変化はみられなかった。	
		ヒヨクソウ	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	7月20日に環境保全措置（マーキング）を実施した17個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・12個体の生育を確認した。 ・生育環境に変化はみられなかった。

動物・生態系	A つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	8月26～28日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・出現は1回のみであり、営巣地から離れた場所で飛翔が確認された。	—
	D つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月3日に繁殖状況を把握するための観察を実施した。 ・巣内に雛は確認されず、繁殖は途中で失敗していた。	写真クマD-1
			8月29～31日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計4回出現し、営巣地周辺でつがいのとまり等が確認された。	写真クマD-2
	E つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	8月29～31日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計14回出現した。営巣地周辺でつがいのとまり等が確認されたほか、昨年産まれたの幼鳥が確認された。	写真クマE-1,2
	F つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	8月29～31日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計5回出現した。営巣地の北側でつがいが確認されたほか、昨年産まれたの幼鳥が確認された。	写真クマF-1,2
	G つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	8月26～28日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計4回出現した。成鳥は確認されなかったが、営巣地周辺で昨年産まれたの幼鳥が確認された。	写真クマG-1

動物・生態系	Hつがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月4日に営巣場所を特定するための踏査を実施した。 ・新たな巣は確認されなかったが、他項目調査時に餌運搬が確認され、新たな繁殖巣を特定した。	写真クマH-1
			8月26～28日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計9回出現し、つがいの飛翔が確認された。 ・巣付近で幼鳥のとまりが確認され、繁殖に成功した。	写真クマH-2,3
	Aつがい オオタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月17～18日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・オオタカは確認されなかった。	—
	Bつがい オオタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月3日に繁殖状況を確認するための踏査を実施した。 ・繁殖は成功しており、営巣木の横枝にとまる幼鳥3個体が確認された。	写真オオB-1
			7月17～18日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計3回出現し、オスの飛翔が確認されたほか、営巣地周辺で幼鳥の鳴き声が確認された。	写真オオB-2
Dつがい オオタカ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月17～18日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計3回出現したが、いずれも隣接するCつがいの個体と推定された。	—	
動物	ハチクマ	繁殖状況及び行動圏等を把握する調査	7月20～21日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計24回出現した。複数個体の飛翔が確認され、対象事業実施区域から南方向への餌運搬が確認された。	写真ハチ-1,2
			8月7～8日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計27回出現し、広範囲に複数個体の飛翔が確認された。 ・7月に餌運搬が確認された対象事業実施区域から南側の地域で(対象事業実施区域から2km以上離れた場所)、新たに繁殖巣を特定した。営巣林内で飛翔する幼鳥が確認され、繁殖に成功していた。	写真ハチ-3～5
	ツミ	繁殖を示唆する行動等の確認	上記、クマタカ・オオタカ・ハチクマの調査の中で確認調査を実施した。 ・ツミは確認されなかった。	—

動物	ハイタカ	繁殖を示唆する行動等の確認	上記、クマタカ・オオタカ・ハチクマの調査の中で確認調査を実施した。 ・合計3回出現し、狩り行動が確認された。	—
動物・生態系	本州中部亜種 ゴマシジミ	奈川のゴマシジミ 生息地の保全	7月30～31日にゴマシジミの個体数を確認する調査を実施した。 ・対象事業実施区域周辺のG1及びG3では確認されなかったが、対象区のG4では最大3個体が確認された。	写真ゴマ -1
			8月13～14日にゴマシジミの個体数及びワレモコウの株数を確認する調査を実施した。 ・ゴマシジミは、対象事業実施区域周辺のG1及びG3では確認されなかったが、対象区のG4では最大4個体が確認された。 ・ワレモコウは、対象事業実施区域周辺のG1で26株、G3で324株が確認され、対象区のG4で113株が確認された。	写真ゴマ -2
			8月13日に環境保全措置（ワレモコウ約500株及びハラクシケアリの巣6箇所）の移植を実施した箇所について、ワレモコウの生育状況を把握する調査を実施した。 ・花芽の出た株は118株であり、株の状態も良好であった。	写真ゴマ -3,4
動物	本州中部亜種 ヒヨウモンチョウ	個体数の確認	7月30～31日及び8月13～14日にヒヨウモンチョウの個体数を確認する調査を実施した。 ・対象事業実施区域周辺のG1で2個体が確認され、G3及び対象区のG4では確認されなかった。	—

環境保全措置実施状況写真

	保 全 対象種	ササユリ
	写 真 番 号	ササ-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植前の確認状況	
	保 全 対象種	ササユリ
	写 真 番 号	ササ-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植作業の状況	
	保 全 対象種	ササユリ
	写 真 番 号	ササ-3
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植完了後の状況	

	保 全 対象種	ササユリ
	写 真 番 号	ササー4
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植個体の生育状況	
	保 全 対象種	ササユリ
	写 真 番 号	ササー5
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	生育環境の状況	
	保 全 対象種	ギンラン
	写 真 番 号	ギン-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 4 日
	移植前の確認状況	

	保 全 対象種	ギンラン
	写 真 番 号	ギン-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 4 日
	移植作業の状況	
	保 全 対象種	ギンラン
	写 真 番 号	ギン-3
	撮影日	平成 30 年 7 月 4 日
	移植完了後の状況	
	保 全 対象種	アリドオシラン
	写 真 番 号	アリー-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	移植個体の生育状況	

	保 全 対象種	アリドオシラン
	写 真 番 号	アリー-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	生育環境の状況	

	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオー-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 5 日
	移植前の確認状況	

	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオー-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 5 日
	移植作業の状況	

	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオ-3
	撮影日	平成 30 年 7 月 5 日
	移植完了後の状況	
	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオ-4
	撮影日	平成 30 年 7 月 17 日
	対象事業実施区域付近に生育する 個体	
	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオ-5
	撮影日	平成 30 年 7 月 17 日
	マーキング設置状況	

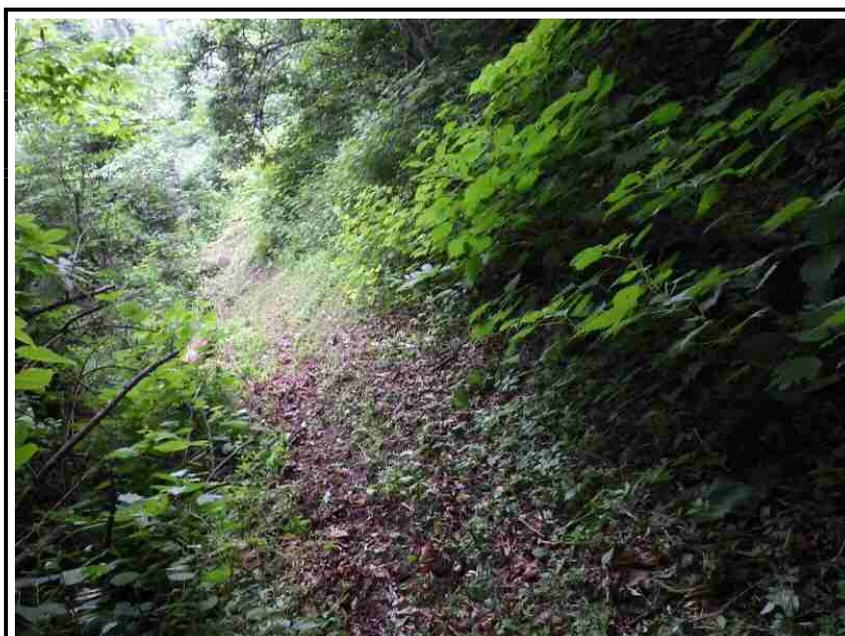
	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオ-6
	撮影日	平成 30 年 7 月 17 日
	移植個体の生育状況	

	保 全 対象種	オオバノトンボソウ
	写 真 番 号	オオ-7
	撮影日	平成 30 年 7 月 17 日
	生育環境の状況	

	保 全 対象種	ヒトツボクロ
	写 真 番 号	ヒト-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 2 日
	移植前の確認状況	

	保 全 対象種	ヒトツボクロ
	写 真 番 号	ヒト-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 2 日
移植作業の状況		
	保 全 対象種	ヒトツボクロ
	写 真 番 号	ヒト-3
	撮影日	平成 30 年 7 月 2 日
移植完了後の状況		
	保 全 対象種	マキノスミレ
	写 真 番 号	マキ-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
移植前の確認状況		

	保 全 対象種	マキノスミレ
	写 真 番 号	マキ-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植作業の状況	
	保 全 対象種	マキノスミレ
	写 真 番 号	マキ-3
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	移植完了後の状況	
	保 全 対象種	イワアカザ
	写 真 番 号	イワ-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	マーキング個体の生育状況	



保 全 対象種	イワアカザ
写 真 番 号	イワ-2
撮影日	平成 30 年 7 月 20 日

生育環境の状況



保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
写 真 番 号	キョ-1
撮影日	平成 30 年 9 月 30 日

接ぎ木栽培の生育状況



保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
写 真 番 号	キョ-2
撮影日	平成 30 年 9 月 30 日

挿し木栽培の生育状況



保 全
対象種 キョウマルシヤクナゲ

写 真
番 号 キョー3

撮影日 平成 30 年 9 月 30 日

伏せ取り木栽培の生育状況



保 全
対象種 テングノコヅチ

写 真
番 号 テンー1

撮影日 平成 30 年 7 月 20 日

移植個体の生育状況



保 全
対象種 テングノコヅチ

写 真
番 号 テンー2

撮影日 平成 30 年 7 月 20 日

生育環境の状況

	保 全 対象種	ヒヨクソウ
	写 真 番 号	ヒヨ-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	移植個体の生育状況	
	保 全 対象種	ヒヨクソウ
	写 真 番 号	ヒヨ-2
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	生育環境の状況	
	保 全 対象種	クマタカDつがい
	写 真 番 号	クマD-1
	撮影日	平成 30 年 7 月 3 日
	クマタカDつがいの巣 繁殖は途中で失敗していた	

	保 全 対象種	クマタカDつがい
	写 真 番 号	クマD-2
	撮影日	平成 30 年 8 月 30 日
	クマタカDつがいのオス	
	保 全 対象種	クマタカEつがい
	写 真 番 号	クマE-1
	撮影日	平成 30 年 8 月 29 日
	クマタカEつがいのメス	
	保 全 対象種	クマタカEつがい
	写 真 番 号	クマE-2
	撮影日	平成 30 年 8 月 29 日
	クマタカEつがいのオス	

	保 全 対象種	クマタカFつがい
	写 真 番 号	クマF-1
	撮影日	平成30年8月31日
	クマタカFつがいのメス	
	保 全 対象種	クマタカFつがい
	写 真 番 号	クマF-2
	撮影日	平成30年8月31日
	クマタカFつがいの幼鳥 (昨年産まれ)	
	保 全 対象種	クマタカGつがい
	写 真 番 号	クマG-1
	撮影日	平成30年8月26日
	クマタカGつがいの幼鳥 (昨年産まれ)	

	保 全 対象種	クマタカHつがい
	写 真 番 号	クマH-1
	撮影日	平成 30 年 8 月 7 日
	新たに確認されたクマタカHつがいの繁殖巣	
	保 全 対象種	クマタカHつがい
	写 真 番 号	クマH-2
	撮影日	平成 30 年 8 月 26 日
	クマタカHつがいのオス	
	保 全 対象種	クマタカHつがい
	写 真 番 号	クマH-3
	撮影日	平成 30 年 8 月 28 日
	クマタカHつがいの幼鳥	

	保 全 対 象 種	オオタカBつがい
	写 真 番 号	オオB-1
	撮 影 日	平成 30 年 7 月 3 日
	オオタカBつがいの巣及び幼鳥	
	保 全 対 象 種	オオタカBつがい
	写 真 番 号	オオB-2
	撮 影 日	平成 30 年 7 月 3 日
	餌を運ぶオオタカBつがいのオス	
	保 全 対 象 種	ハチクマ
	写 真 番 号	ハチ-1
	撮 影 日	平成 30 年 7 月 21 日
	ハチクマのメス	

	保 全 対象種	ハチクマ
	写 真 番 号	ハチー2
	撮影日	平成 30 年 7 月 20 日
	ハチクマのオス	
	保 全 対象種	ハチクマ
	写 真 番 号	ハチー3
	撮影日	平成 30 年 8 月 8 日
	新たに確認されたハチクマの繁殖 巣	
	保 全 対象種	ハチクマ
	写 真 番 号	ハチー4
	撮影日	平成 30 年 8 月 8 日
	餌を運ぶハチクマのメス	

	保 全 対象種	ハチクマ
	写 真 番 号	ハチー5
	撮影日	平成 30 年 8 月 8 日
	ハチクマのオス	
	保 全 対象種	ゴマシジミ本州中部亜種
	写 真 番 号	ゴマー1
	撮影日	平成 30 年 7 月 31 日
	確認されたゴマシジミ本州中部亜種	
	保 全 対象種	ゴマシジミ本州中部亜種
	写 真 番 号	ゴマー2
	撮影日	平成 30 年 8 月 14 日
	確認されたゴマシジミ本州中部亜種	

	保 全 対象種	ゴマシジミ本州中部亜種
	写 真 番 号	ゴマー3
	撮影日	平成 30 年 8 月 13 日
	環境保全措置の実施箇所の状況	

	保 全 対象種	ゴマシジミ本州中部亜種
	写 真 番 号	ゴマー4
	撮影日	平成 30 年 8 月 13 日
	ワレモコウの生育状況	

施工状況等報告書添付資料「対象事業の実施状況一覧表」

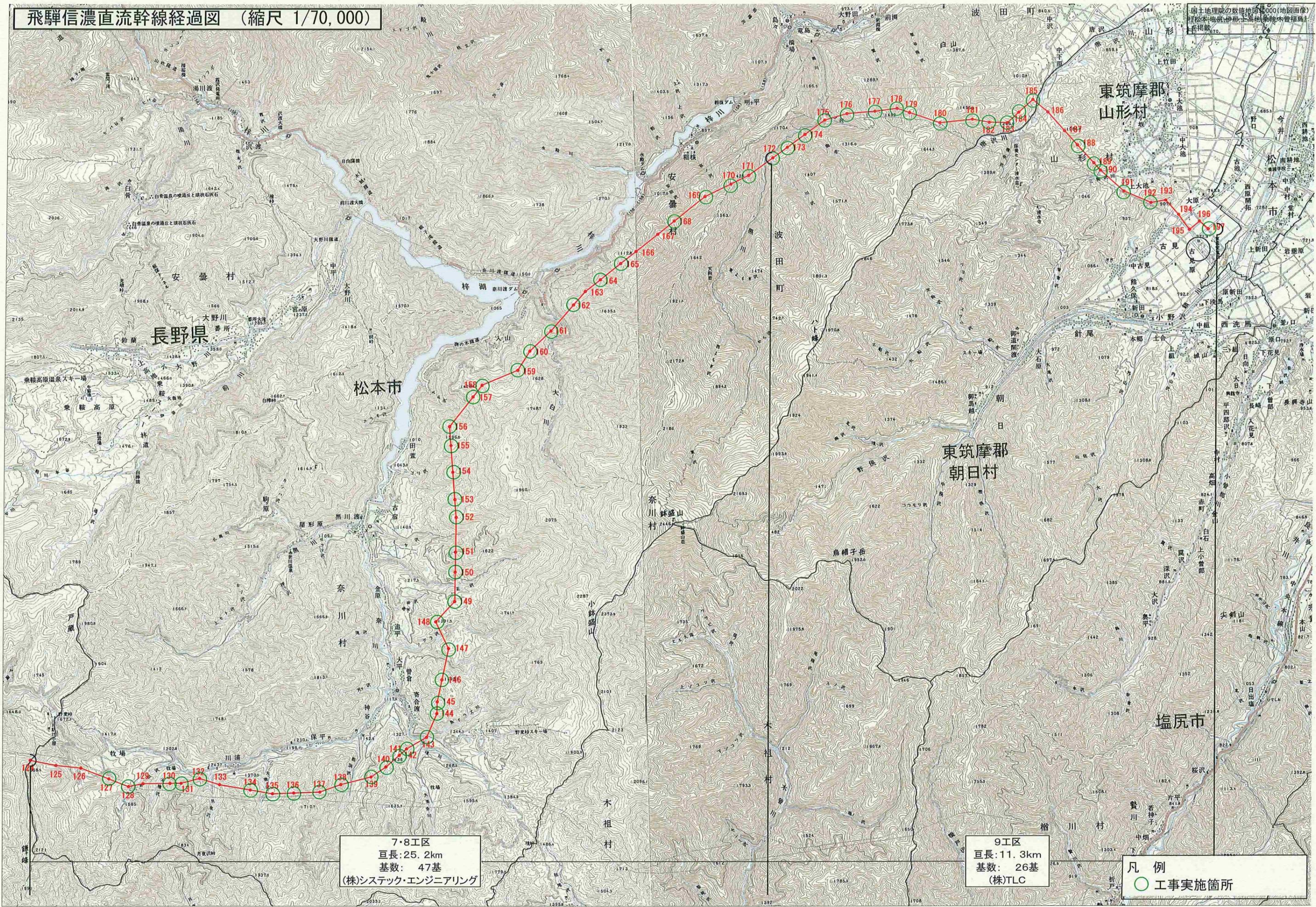
1. 飛騨信濃直流幹線新設工事スケジュール



2. 対象事業の実施状況一覧

年 度	平成29年度				平成30年度				
	回数	第1回報告	第2回報告	第3回報告	第4回報告	第5回報告	第6回報告	第7回報告	第8回報告
報告対象期	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
実施状況	平成29年6月12日、伐採工事に着手した。同日付で「対象事業着手報告書」を県に提出した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 2基 ・9工区 工事中 0基	鉄塔敷地及び工事用地内の伐採工事及び仮設工事、資機材運搬のための道路工事及びモノレールの仮設工事を実施中である。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 12基 ・9工区 工事中 8基	鉄塔敷地及び工事用地内の伐採工事及び仮設工事、資機材運搬のための道路工事及びモノレールの仮設工事を実施中であり、10月より基礎工事を開始した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 17基 ・9工区 工事中 12基	工事は1月より冬季中断していたが、9工区の一部で3月に新信濃変電所構内の基礎工事・組立工事(No.197)を実施した。また、3月中旬より除雪を開始し、4月上旬から工事を再開している。 [工事状況] ・7・8工区 冬季中断 ・9工区 工事中 1基	4月上旬より工事再開。主な工事内容は、工事用地内の伐採工事、仮設工事、資機材運搬のための道路工事等の準備工事。完了した箇所については逐次基礎工事に着手。一部鉄塔(No.197)では鉄塔組立工事が完了した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 27基 ・9工区 工事中 11基	今四半期は基礎工事を中心に実施。完了した箇所は鉄塔組立工事に着手。9月より白樺峠近傍箇所については工事制限を実施。制限は10月末まで。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 40基 ・9工区 工事中 20基			
年 度	平成31年度				平成32年度				
回数	第9回報告	第10回報告	第11回報告	第12回報告	第13回報告	第14回報告	第15回報告	第16回報告	
報告対象期	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
実施状況									
※	詳細は別紙「工事実施箇所一覧表」による								

飛騨信濃直流幹線經過図 (縮尺 1/70,000)



7・8工区
 巨長: 25.2km
 基数: 47基
 (株)システム・エンジニアリング

9工区
 巨長: 11.3km
 基数: 26基
 (株)TLC

凡例
 ○ 工事実施箇所

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考
125		—							
126									
127	●	—	●						
128	○								
129									
130	○								
131	●								
132	●	—	●	○					
133									
134	●	●	○						
135	●	●	●	●	○				
136	●	●	●	○					
137	●	●	●	●	○				
138	●	●	●	●	○				
139	●	●	●	●	○				
140	●	●	●	●	●				
141	●	●	●	●	●				
142	●	—	●	●	●				
143	●	●	●	○					
144	●	●	●	○					
145	●	●	●						
146	●	●	●	○					
147	○								
148	●	—	●	○					
149	●	●	●	○					
150	●	●	●	○					
151	●	●	●	○					
152	●	●	●	○					
153	●	●	●	●					

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考
154	●	●	●	●		↓ ↑ ↓ ↑ ↓			
155	●	●	●	●					
156	●	●	●	●	○				
157	●	●	●	●					
158	●	●	●	●					
159	●	●	●	○					
160	●								
161	●	●							
162		●							
163									
164	○	●	○						
165		●							
166									
167									
168	○	○							
169	●	●	○	○					
170	●		○						
171		—	○						
172		—							

工事実施箇所一覧表(9工区)

別紙

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考
172	○	●				↑ ↓			
173	●	●	●	●	●				
174		●							
175		●							
176	●	●	●	●	●				
177	●	—	●	●					
178	●	—	●	●					
179	●	—	●	○					
180	●	—	○						
181	●	—	●	○					
182	●	—	●	○					
183	●	—	●	○					
184	●	●	●	○					
185	●	—	●	○					
186									
187									
188	●	○							
189	○								
190	○	—							
191	●								
192	●	○							
193									
194	—	—							
195	—	—							
196	—	—							
197	—	—	●	●	●				